

Weather Company Operations Dashboard

本「サービス記述書」は「クラウド・サービス」について規定するものです。該当する注文関連文書には、お客様の発注に関する価格の詳細情報および追加の詳細情報が記載されています。

1. クラウド・サービス

本「サービス記述書」において、「データ」とは、「クラウド・サービス」により提供される気象データおよび市場固有のデータのタイプをいいます(予報、天気図、注意報・警報および図表を含みますが、これらに限定されません。)

1.1 オファリング

お客様は、利用可能な以下のオファリングから選択することができます。

1.1.1 Weather Company Operations Dashboard Platform

この「クラウド・サービス」では、お客様が「データ」を受け取ることを可能にするアプリケーション・プログラム・インターフェース(API)およびWeb/モバイル・ベースのアプリケーションを使用します。

1.1.2 Weather Company Operations Dashboard Airports

この「クラウド・サービス」では、お客様が、空港の運営に影響を及ぼす可能性がある気象に関する「データ」を受け取ることを可能にするAPIおよびWeb/モバイル・ベースのアプリケーションを使用します。本「クラウド・サービス」は、かかる空港運営に関連する気象の乱れや気象現象の誘因に関するアラートをお客様に提供します。

2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

IBM のデータ処理補足契約書 (<http://ibm.com/dpa> に公開。「DPA」)のほか、以下のリンクの「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(データ・シートまたは「DPA 別表」)にも、「クラウド・サービス」およびそのオプション(処理対象の「コンテンツ」の種類、対象となる処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却についての仕様に関連)に関する追加的なデータ保護情報が記載されています。DPA は、i) EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR)、または ii) <http://ibm.com/dpa/dpl> に記載されているその他のデータ保護法が適用される場合に、その適用範囲に限り、「コンテンツ」に含まれる個人データに適用されます。

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=BFF1AB404A4311E79342EA59690D4322>

3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

3.1 サービス・レベル・アグリーメント

IBM は、以下の可用性のサービス・レベル・アグリーメント(以下「SLA」といいます。)をお客様に提供します。IBM は、下表のとおり、「クラウド・サービス」の累積的な可用性に基づき、適用しうる最大の補償を適用します。「可用性」は、契約月における分単位の総時間数から、契約月における「サービス・ダウン」の分単位の総時間数を差し引き、それを契約月における分単位の総時間数で除することにより算出され、結果はパーセントで表します。「サービス・ダウン」の定義、請求のプロセス、サービスの可用性の問題に関して IBM に連絡する方法については、IBM の「クラウド・サービス」のサポート・ハンドブック (https://www.ibm.com/software/support/saas_support_overview.html)に掲載されています。

可用性	クレジット (月額サブスクリプション料金のパーセント*)
99.9% 未満	2%
99.0% 未満	5%
95.0% 未満	10%

*サブスクリプション料金は、請求対象月に関して約定した料金です。

3.2 テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポート (サポート窓口の連絡先情報、重大度レベル、サポート利用可能時間、応答時間、その他のサポート情報およびサポート・プロセスなど) を参照するには、IBM サポート・ガイド (<https://www.ibm.com/support/home/pages/support-guide/>) の「クラウド・サービス」を選択します。

4. 料金

4.1 課金単位

「クラウド・サービス」の課金単位は、「取引文書」に記載されます。

以下の課金単位が本「クラウド・サービス」に適用されます。

- 「アイテム」とは、「クラウド・サービス」の利用により管理、処理される、または「クラウド・サービス」の利用に関連する特定のアイテムが 1 回発生することをいいます。

本「クラウド・サービス」において、「アイテム」は、「クラウド・サービス」によって構成される「アクティブ・ダッシュボード」です。「アクティブ・ダッシュボード」は、「クラウド・サービス」によって現在監視されている地理的場所について監視対象のパラメーターを保存したセットです。

5. 追加条件

2019 年 1 月 1 日よりも前に締結されるクラウド・サービス契約書 (または同等のクラウド基本契約) については、<https://www.ibm.com/acs> に掲載されている条件を適用します。

5.1 イネープリング・ソフトウェア

以下のイネープリング・ソフトウェアは、以下の条件で提供されます。

Weather Company Operations Dashboard for Android	https://www-03.ibm.com/software/sla/sladb.nsf/displayLIs/11DE6B4E0088700C8525827F003B2CEB?OpenDocument
--	---

5.2 サービスの終了

お客様のサブスクリプションの満了または終了と同時に、「クラウド・サービス」にアクセスするためのお客様の資格情報は削除されます。

5.3 利用に関する制限

- お客様は、「データ」および「派生コンテンツ」を、テレビやラジオ放送 (無線、有線、衛星放送など)、または、あらゆる方法や媒体を通したり、使用したりして配信されたサブスクリプション方式のストリーミング・サービス (Sling Television、Netflix、Hulu、Amazon Prime Video、HBO GO、またはラジオに相当するものなど) により提供される種類のオフラインの一部として使用しないものとします。
- お客様は、API ならびに関連する仕様および文書は IBM の機密情報であり、本 SD の条件に従わない使用および開示は認められないことに同意します。

- c. お客様は、IBM が、自己の裁量で、「データ」のスタイル、形式、または内容を随時変更したり、「データ」の部分を除くまたは中止したりできることを了承します。ただし、IBM は、「データ」の重大な変更に関して、同様の立場にある顧客に連絡する際には、連絡先にお客様を含めるものとします。

5.4 国別の利用制限

お客様は、お客様による「データ」の使用が許可されるか否かを自ら判断し、必要な場合は、「データ」を実行または使用する国において、必要なすべての使用許諾、許可、承認もしくは認可を政府機関から取得する責任を負います。また IBM の本 SD に基づく義務は、上記のことを条件とします。